■□■2022 年度事業報告■□■

（自：2022 年 4 月 1 日　至：2023 年 3 月 31 日）

■■情報発信事業■■

１）文化芸術に関する情報提供

1)主催・共催公演の広報・・・愛媛新聞、リビング、リック、愛媛 CATV など
2)シアターねこしんぶんの発行（月 1 回）　※シアターねこと協働
　●シアターねこ 10 周年にあたり、縁のある人たちに投稿いただいた。
3)印刷物配布・DM 発送・・・NPO サポートセンターを通して市内文化施設へ・近隣・会員等
4)WEB 発信
　○HP（TNE、シアターねこ、C.T.T.松山）, facebook（TNE、シアターねこ、風のねこ、かまどねこ）, Twitter（TNE、シアターねこ）
　○メルマガ（月２回）　※シアターねこと協働
　○YouTube チャンネル（シアターねこ）　主催公演等の情報発信
5)掲示板等→文化芸術に関するチラシ・機関紙等

http://tne-ehime.org/　　http://cttmatsuyama.jugem.jp/　　http://theaterneco.main.jp/

■■舞台芸術促進事業■■

１）シアターねこカンパニー

シアターねこカンパニーは、俳優とダンサーが混成したメンバー構成で、世代も 10 代～50 代まで幅広い。そのメンバーが、ディレクターである多田淳之介氏（東京デスロック主宰）の斬新な創作手法に刺激を受けながら、ディスカッション、リサーチ、クリエイション、パフォーマンスを繰り返し、協働創作し、実験的なパフォーマンスを創作・上演している。

観客にとっては地域ではなかなか触れることのできない舞台芸術体験を提供し、高校生以下に対しては無料で観劇してもらう機会を設けている。参加するカンパニーメンバーも、新しい演劇創作体験を得て、地域の演劇の活性化に取り組んでいる。

（１）第２期キックオフワークショップ

日　時　2022/5/27(金）19:00～22:00
　　2022/5/28(土）13:30～16:30
人　数　15 人　2021~メンバー7 人　2022~メンバー6 人
参加費　12,000 円（年間）
条　件　スケジュール予定に継続して参加可能な方／高校生以上

（２）サマークリエイション２　2022/7/29～30(金土), 8/9(火)～8/15(月)

シアターねこカンパニープレゼンツ ”こうさく”&”なりきり”ワークショップ「ひみつへんしんきち」

日　時　2022/7/30(土）13:00-15:00
会　場　シアターねこ
料　金　1000 円（きょうだい１組 1000 円）
対　象　５歳～小学生まで
来場者　15 人

出演者　小倉朋子、小野下未来、左京ふうか（大西史華)、
品部大和、滝香織、樋口時子、平野友哉、
ほが（栗林朗子）岩市莉歩、田中直樹、三浦彰浩

シアターねこカンパニープレゼンツ ラボラトリーシアターvol.3「RE/PLAY」

●作品の内容

2011 年に東京デスロックが上演した作品『再／生』は、ダンサーとのリクリエーションした「RE/PLAY DANCE Edit.」という形になり、国内外で上演されてきた。これをシアターねこカンパニーの俳優とダンサーが混成したメンバーで、「RE/PLAY」としてリクリエーション上演した。キャストには 10 代 20 代の若手を起用した。

日　時　2022/8/13(土）19:30～　　2022/8/14(日）14:00～
会　場　シアターねこ
料　金　一般 2,000 円　大学生 1,000 円　高校生以下無料
来場者　138 人
出演者　岩市莉歩、小野下未来、品部大和、田中直樹、ほが（栗林朗子）
稽古補佐　小倉朋子、左京ふうか（大西史華)、滝香織、樋口時子、平野友哉
助成金　文化庁 Arts for the future!2

（3）オータムクリエイション　2022/11/7(月)～11/10(木)
※MTG　10/13,　10/25

シアターねこカンパニープレゼンツ　「MIRROR BALL アフター 5 」
日　時　2022/11/8~10(火水木）各日 18:00-21:00
会　場　シアターねこ
料　金　無料
来場者　68 人
出演者　小倉朋子、小野下未来、左京ふうか（大西史華)、
品部大和、滝香織、樋口時子、平野友哉、ほが（栗林朗子）
岩市莉歩、田中直樹、三浦彰浩

（4）ウィンタークリエイション　2023/2/28(火)～3/12(日)
シアターねこカンパニープレゼンツ ラボラトリーシアター vol.4
「PEACE HOUSE」～inspired by アリストパネス「アカルナイの人々」～

●作品の内容

戦争中に 1 人の男が自分の家だけで敵国と和平を結び、その「平和の家」には平和を享受しようと様々な人物がやってくるのだが、、、
紀元前 425 年ペロポネソス戦争の真っ只中に発表された現存する最古の平和物語と言われるアリストパネスの「アカルナイの人々」にインスパイアされ、シアターねこを現代版「平和の家」体験シアターに姿を変える。

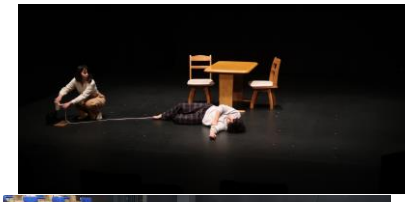
日　時　2023/3/11(土) 19:00　2023/3/12(日) 11:00, 16:00
会　場　シアターねこ
料　金　一般 2,500 円　U25 1,500 円　高校生以下無料
来場者　220 人
出演者　小倉朋子、小野下未来、左京ふうか（大西史華)、

品部大和、滝香織、樋口時子、平野友哉、栗林朗子
スタッフ　岩市莉歩、田中直樹、三浦彰浩
助成金　芸術文化振興基金
※7/13 オンラインで採択時の評価について意見交換　「四国発進で新しい演劇が創られているのはよい」「メンバーの主体性を引き出すクリエイション手法への評価は高いので、そこから創り出される作品についての言及もあればよい」評価基準の中で「芸術的成果への期待」の点数が低めだったのは、そこが原因。

2）NECO 未来劇場　2022/11/3~11/6

将来の活躍が期待される、西日本の地方都市を拠点に活躍する３つの若手劇団による公演を開催した。意見交換会では、若手劇団に対し、西日本で活躍する演劇プロデューサーらが指導助言を行い、地元演劇関係者らが作品講評をおこない、交流を図った。また、無料でオンライン配信を行った。

日　　時　2022/11/5(土) 16:00～
　　2022/11/6(日) 13:30～
会　　場　シアターねこ
参加劇団　劇団言魂「ハイハイ！」（福岡県北九州市）
　　作・演出：山口大器
　　劇団 FLAG「きょうのわざ 短編」（宮崎県宮崎市）
　　作・演出：伊藤海
　　レトロニム「部屋（吹替版）」（京都府京都市）
　　作・演出：レトロニム
料　　金　一般 2,500 円　大学生 1,000 円　高校生以下 500 円
来客者数　170 人



〔交流会〕
進行：杉山田スギオ
コメンテーター：杉山準（特定非営利活動法人劇研理事長）、岩﨑きえ(制作・プロデューサー、舞台芸術制作室 無色透明代表)
地元コメンテーター：伊豆野眸、玉井江吏香、忽那一樹
　　参加者：24 人（参加劇団関係者、スタッフ、事務局）
動画公開（シアターねこチャンネル）　163 人視聴
助 成 金　Arts for the future!2

4）C.T.T.（現代演劇訓練）の取組

2011 年の 3 月から開始した C.T.T.（現代演劇訓練）は、2021/5/22,23 に C.T.T.松山 vol.26 を開催後、vol.27 からは参加希望者が出てきた場合に、開催する方式に変更することとし、2022 年度は開催していない。

5）主催公演事業

(１) 小宮孝泰ひとり芝居

「焼肉ドラゴン」で有名な鄭義信氏が、戦前に朝鮮鉄道に勤めていた小宮氏の父の引き揚げの実話を基に舞台作品にしたもの。反戦のメッセージ性のある,終戦前後の混乱期を綴る作品で，小宮氏が一人で 30 以上の役を演じ分ける。地元では初となる公演を上演した。

演　目　「線路は続くよどこまでも」　作・演出：鄭義信
日　時　2022/11/12(土)　19:00
　　2022/11/13(日)　14:00
会　場　シアターねこ
キャスト　小宮孝泰

料　金　一般 3,000 円　学生 1,000 円　高校生以下無料
来場者数　118 人
会　場　シアターねこ
助成金　Arts for the future!2

6）共催公演事業　※会場はシアターねこ

7/9,10 松山学生演劇コミュニティ「四国サマーフリンジ」（後掲）

① サラダボール「三人姉妹モノローグ」
原作　チェーホフ　作・演出　西村和宏
主　催　一般社団法人アトリエ・サラダ
日　時　2022/7/30(土）13:00 / 19:00
　　2022/7/31(日）14:00
料　金　一般：3,000 円　U25：2,000 円　高校生以下：無料

② 9/18,19 第 7 回四国学生演劇祭　（後掲）

③ 札幌ハムプロジェクト全国縦断興行 2022「象に釘」
作・演出：すがの公
主　催　札幌ハムプロジェクト
日　時　2022/10/11(火）19:30
料　金　一般：2,500 円　学生：1,500 円　未就学児：無料

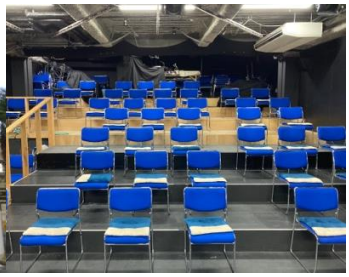
④ はじめてのお芝居『ぐるぐる』2014 年厚生省児童福祉文化財作品
作・演出・出演：浅野佳砂音・中ムラサトコ
主　催　天然 packing
日　時　2022/10/28(金）10:30
料　金　親子 1 組　500 円
対　象　0 歳から 3 歳まで

⑤ 下鴨車窓「微熱ガーデン」
作・演出：田辺剛
主　催　下鴨車窓
日　時　2022/12/20(火）　19:00
　　2022/12/21(水）　19:00
料　金　一般：3,000 円　U25：2,000 円

7）「シアターねこ」との連携・協働

テレビ愛媛賞を受賞（3 月 23 日受賞式）

シアターねこが開館した 2012 年 5 月から、企画運営を連携・協働し、演劇・ダンス・音楽・漫才・落語・映画上映・ワークショップなど、地域における作品発表の機会を提供し、芸術文化の振興を推進している。2022 年度は 26 件の公演が開催された。



2022 年度劇場支援会員：16 人(内 U26, 7 人)
シアターねこサポーターズ：３人

■■地域連携・意識啓発事業■■

1）文化芸術関係団体への協力

（1）四国学生演劇祭実行委員会への協力（2015～）

四国地域における学生演劇団体が交流し、互いの演劇活動を切磋琢磨する場として継続中。当法人の呼びかけで組織化され、現在もアドバイザーとして協力している。

2022 年度は、現役学生実行委員 4 人、アドバイザーは 6 人。

① 第 7 回四国学生演劇祭（共催）

四国学生演劇祭は、四国四県の学生演劇団体が集い、観客参加型で実施してきた。第 7 回は下記の通り開催し、１位となったぽやぽやバケーション（愛媛大学）は、2023 年 3 月に東京で開催された第 8 回全国学生演劇祭に出場した。

日　時　2022/9/18(日）17:30（予選 A）,
　　2022/9/19(月・祝) 11:00（予選 B）, 16:30（決勝）
会　場　シアターねこ
審査員　西村和宏（演出家/サラダボール主催・四国学院大学准教授）
　　松島寛和（劇作家・演出家・俳優/劇団シアターホリック主宰）
　　牛島光太郎（造形作家/聖カタリナ大学講師）
出場団体　夕凪（徳島大学）　ぽやぽやバケーション（愛媛大学）
　　劇団 EMPTY(香川大学)　雨乞い小町（徳島大学）
料　金　一般 1,500 円 学生 1,000 円
　　通し券　一般 2,500 円　学生 1,500 円

② 2023 全国学生演劇祭プレイベント「新居浜に全国の演劇する大学生が集まるってよ」

日　時　2022/11/27(日）
会　場　新居浜あかがねミュージアム
舞台監督として、大瀬戸正宗（四国学生演劇祭アドバイザー）が参加

（2）松山学生演劇コミュニティへの協力（2020～）

松山地域の学生演劇団体が交流し、互いの演劇活動を切磋琢磨する場を提供して、学生演劇の活性化を促進している。アドバイザーとして協力。

助成金：松山市民活動推進補助金（立ち上がり支援）

① 学生・若手演劇人のためのファーストステップワークショップ　各日 14:00-16:30

5/7(土)「インプロ・ワークショップ ～物語を遊ぼう～」
　12 人　講師：仙石桂子
5/8(日)「初めての方向け 音響・照明の基礎と実践 WS」
　8 人　講師：四国学生演劇祭スタッフ
料金：１日券　学生 500 円、一般 1000 円
　　通し券　学生 1000 円、一般 1500 円

② 「四国サマーフリンジ」（共催）

学生演劇合同発表会/各回後 3 団体によるアフタートーク
日時/上演
2022/7/9(土）18:00
　片隅企画「命を弄ぶふたり」
　原作：岸田國士　翻案・演出：大瀬戸正宗
2022/7/10(日）12:00
　愛媛大学演劇部「デュプリケイト・サンクス」

作：ひよこ大福　演出：平谷千晶
2022/7/10(日）16:30
Cattleya「人の気も知らないで」
作：横山拓也(iaku)
料　金　一般：800 円　U23：500 円　※当日 200 円 up

（3）日本学生演劇プラットフォーム（2019～）
2012 年から開催されている全国学生演劇祭の継続実施のために 2019 年に設立。『出会う』『育む』『広がる』をテーマに、全国の学生演劇団体の交流などを実施。LINE 会議（月 1,2 回）にて、札幌、東北、名古屋、東京、奈良、京都、四国、福岡の各地域の学生演劇祭と情報を共有している。
◎第８回全国学生演劇祭（東京）：2023/3/9~12 すみだパークシアターにて開催された。
大賞・審査員最優秀賞：ギムレットには早すぎる『今ーちゃー』（福岡）
四国は 10 団体中観客賞 10 位

（4）松山ブンカ・ラボへの協力（2018～）
文化活動をしている人やアートに関心のある人など、さまざまな市民が交流するプラットフォームのような場づくりを目指して、愛媛大学社会共創学部寄付講座として展開されている。ディレクターは戸舘正史氏。当法人は一部のプログラムの開催に協力。原則的に参加費は無料。
① まちと文化とアートの学校（シアターねこにて２回開催）
② 文化サポートプログラム〈らぼこらぼ〉
6/18(土)「らぼこらぼ報告会」
9/29(木）,10/27(木）,11/23(水・祝)「カンゲキ☆茶話会」
12/16(金)「まつやま演劇人サミット」
③ こどもの表現を考えるラボ
10/15,16(土日）松山ブンカ・ラボ「有門こどもラボ」
11/25,26(金土）こどもあそびラボ「とぶ・かく・はねる」
1/6,7(金土）こどもあそびラボ「とぶ・かく・はねる」▼和光会館
④ PAAC 平和通りアートセンター（物語カフェかまどねこ２階）　運営・企画：松山ブンカ・ラボ
・大川理恵「コーヒー豆になりたい」　2022/4/25(土)-5/15(日)
・田中教夫展「パブリックとプライベートの間」　7/16-8/27
PAAC 初めてのインスタレーション「思い出のミニシアター」※らぼこらぼ
第１週　テーマ「表現との出会い」　12/11 日(日) -12/16(金)
第２週　テーマ「家族」　12/18 日(日) –12/23(金)
第３週　テーマ「華」　2023/1/15(日) -1/20(金)
第４週　テーマ「旅立ち」　2023/1/22(日) -1/27(金)
企画：永井誠一（劇団夕刊元気印　主宰）

（4）演出家・俳優養成セミナー2022「演劇大学 in 四国」への協力
日本演出者協会に協力した。（演劇大学 in 四国実行委員会委員長：鈴木理事）
文化庁「令和４年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」
開催時期：10/22(金)～11/20(日)
会場：シアターねこ×オンライン
【A】戯曲の構造分析講座～『父と暮せば』を読み解いてみる～(オンライン)
講師：鹿目由紀　　担当：桝形浩人

【B】セリフ術講座（対面＋オンライン見学）
講師：土田英生　　担当：玉井江吏香
【C】(成果発表)長期演出家育成講座（オンライン視聴）
講師：扇田拓也　　担当：伊豆野眸
【D】(成果発表)長期演出講座（オンライン視聴）
講師：西川信廣・平塚直隆

■■障がい福祉事業■■

1）就労継続支援B型事業所 風のねこ

（1）風のねこの運営・管理

障害者総合支援法等関係法令の理念に則り、障がいのある方の自立と社会経済活動への参加を促進するために、主に精神障がいのある方への就労支援を目的とした就労継続支援 B 型事業所「風のねこ」を運営。通所による就労、施設外就労（物語カフェ かまどねこ）の機会を提供するとともに、必要なサービスを適切に行った。

・所在地：松山市緑町１－２－１　シアターねこ２F
・開所日とサービス提供時間：月曜～金曜　9：30-15：30
・利用対象者：主に精神障がい者
・2022 年度登録者　25 人

（2）作業及び活動

利用者の特性に対応し、個性を活かせる就労となることを目指している。多様なアートに触れ、アーティスト等とのコラボなど、もの作りを楽しめる「風のねこ」ならではの作業内容を模索している。

〈物語カフェかまどねこ〉（施設外就労）
・カフェ作業、PAAC(平和通りアートセンター)、図書室展示の管理

〈ものづくり等〉
① 道後温泉誇れるまちづくり協議会との協働(ティクリエイト石川氏)
・圓満寺お結び玉づくり
・神の湯ボトル開運グッズ作り(アーティスト千愛里とのコラボ)
② ㈱MIDORIYA 和泉氏 a lot of OPTioNS との協働：社会貢献型ガチャ
・Green Cat ウィービングガチャ設置
常設：伊織松山店・東京丸の内店、ひめくら(ANA) 、エルパティオ(保育園)
その他：わたぐも舎 2022/8/5-8/14
・ガチャ用缶バッチ、マグネット製作
・ギャラリーリブアートでの展示　2022/11/10-11/15
③ シトラスリボンプロジェクトとの協働/シトラスリボン缶バッチ製作
愛媛県人権対策課　東温市北吉井小学校シトラスリボンプロジェクトとの交流　等
④ 利用者オリジナルブランド支援/・MOCOLIN(イラスト)
かまどねこカフェギャラリー：MOCOLIN 作品展 2023/1/5-2/28
⑤ 風のねこオリジナル商品作り(主にかまどねこで販売)
・缶バッチ：注文製作(障がい者アート展)等、手作り品(編物、刺繍　等)
⑥ 幻聴幻覚かるた製作：A3 サイズかるた　13 枚作成
きらりの森(松山市委託事業)より依頼：こころの健康フォーラムでの児童館イベントで幻聴幻覚かるたを活用

〈事務作業〉
・チラシの折り込み、図書整理、劇場ボード準備等
〈その他〉
・消防訓練：2023/1/14　避難訓練、消火訓練
・虐待防止設置委員会設置
・身体等適正化委員会設置
・あいテレビ：ウィービング作り取材　2023/1/27

（3）アート活動

希望者にシアターねこで開催される公演のリハーサル等の見学、利用者対象のワークショップを開催。

① 幻聴幻覚ワークショップ及びヒアリング、幻聴幻覚カードの作成
　事項の障がい者アート事業で詳しく報告
② 障がい者アート展に出展
　2022/12/1-11　愛媛県美術館新館にて展示/出展者：４人

２）障がい者アート事業（福祉と芸術文化を融合した事業）

(１)文化庁委託事業令和４年度障害者等による文化芸術活動推進事業

「精神障がいのある人との表現活動促進事業」

精神障がいのある人の表現として幻聴幻覚カードを活用したワークショップを継続的に実施し、障がいのある人とアーティストが協働する表現活動として、参加者個人に合せたアウトプットを模索してきました。ワークショップの回数を重ねる毎に見学者を募り、見学者とともに幻聴幻覚台本を演じて、互いの理解を深めていきました。また、松山市内４カ所の精神障がい者施設等に通う精神障がい者の人たちと、美術家や絵を描く当事者が交流し、幻聴幻覚や妄想を絵や文字で表現しました。

〇期間：6/19-2023/3/31
〇アドバイザー
・大澤寅雄(NPO アートリンク理事長／文化生態学)　飯山由貴(美術作家)　手塚夏子(ダンサー)
○ヒアリングチーム：アーティスト
　富久千愛里（美術家）和泉明子（デザイナー）
○ヒアリングチーム：当事者
　Tawa　　ドリームレインボー
○ワークショップアーティスト
　有門正太郎（俳優、演出家）斉藤かおる（俳優、演出家）
○幻聴幻覚台本作成：yoshiko（当事者）
○アーティストスタッフ・デザイン
　佐野勝久（デザイナー）

〇協力
・人間環境大学総合心理学部心理学科　伊藤徳義(学科長)
・医療法人社団　味酒心療内科
・一般財団法人創精会　地域活動支援センターステップ
・社会福祉法人きらりの森
〇報告書「わたしの幻聴幻覚 2」1000 部配布
　市内の公共施設、小中学校、全国の文化芸術団体(受託団体)、医療福祉関係者等

【取組１】：精神障がい者との幻聴幻覚カードを活用したワークショップ

第７回から見学者を募り、幻聴幻覚カードの幻聴幻覚と当事者の会話を台本化したものをワークショップで発表。幻聴幻覚の台本を見学の人たちと一緒に演じながら、相互理解を深めました。

○対象：精神障がい者（就労継続支援Ｂ型事業所風のねこ利用者、

市内の障がい者施設等に通う精神障がい者、大学など教育関係者、福祉関係者及び一般）

○参加費無料

○会場：シアターねこ（愛媛県松山市緑町）

○アーティスト：有門正太郎、斉藤かおる

〇参加総数：126 人

○開催日：10:00-12:00

第 1 回：6/22　幻聴幻覚の話(愛媛新聞取材)

第 2 回：8/31　幻聴幻覚の話(共同通信社取材)

第 3 回：9/28　当事者の作った話を読む

第 4 回：10/14 自分のことを話す

第 5 回：11/28 得意なことを話す

第 6 回：12/5　童話を読む

第 7 回：12/14 幻聴幻覚を台本

第 8 回：1/18　幻聴幻覚を台本(愛媛新聞取材)

第 10 回：2/8　幻聴幻覚台本(ＮＨＫ松山放送局取材)

第 11 回：3/8　幻聴幻覚台本

【取組２】：幻聴幻覚のヒアリング

松山市内 4 カ所の精神障がい者施設等に通う精神障がい者の人たちと、美術家や絵を描く当事者が交流し、幻聴幻覚や妄想を絵や文字で表現するための聞き取りを行いました。

〇ヒアリング対象者：精神障がい者

〇ヒアリングチーム：富久千愛里、和泉明子、tawa

第 1 回 9/20　13：00-14：00

・場所：地域活動支援センターステップ（愛媛県松山市美沢町）

・対象：精神障がい者 1 人　　ヒアリング 2 人

・協力：一般財団法人 創精会 地域活動支援センターステップ

第 2 回 10/29　11：00-12：00

・場所：味酒心療内科（愛媛県松山市味酒町）

・対象：精神障がい者 1 人　ヒアリング 2 人

・協力：医療 法人社団　味酒心療内科

第 3 回 10/23・2/21　それぞれ 1 時間程度

・場所：就労継続支援Ｂ型事業所風のねこ（愛媛県松山市緑町）

・対象：精神障がい者 2 人　ヒアリング 2 人

・協力・就労継続支援Ｂ型事業所風のねこ

第 4 回 2023/3/10　14：00-15：30

・場所：就労継続支援Ｂ型事業所風のねこ（愛媛県松山市緑町）

・対象：精神障がい者 2 人　ヒアリング 2 人

・協力：社会福祉法人　きらりの森

【取組 3】幻聴幻覚カード及び幻聴幻覚や妄想の絵等作成

アーティストや当事者がヒアリングした幻聴幻覚を絵や文字、図などで表現し、幻聴幻覚カードを作成し、幻聴幻覚ワークショップで活用しました。

開催日：10 月-2023/3

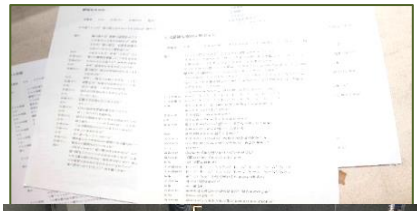
対象：精神障がい者 7 人

作画：富久千愛里、tawa、ドリームレインボー

成果：幻聴幻覚カード作成 16 枚

【取組 4】幻聴幻覚の台本づくり

幻聴幻覚と当事者の会話を台詞化し、当事者と一緒に台本作成。



・実施日：2022/10-2023/1
・当事者：yoshiko
・台本数：4 作品
【取材】幻聴幻覚カード及びワークショップについて取材
〇共同通信社：8/3、8/31
幻聴幻覚カード及びワークショップについて取材
○南海放送ラジオ：ユニバラえひめ
放送日：8 月毎週土曜日放送　4 回出演
出演：当事者 3 人　収録日：7/14
○NHK 松山放送局：ひめポン
放送日：2023/3/23　18：00～
出演：幻聴幻覚ワークショップ参加者及び見学者
収録日：2023/2/8

（２）障がいのある人のアート作品の展示と交流事業

道後の山澤商店倉庫（ストックギャラリー）等を活用し、障がいのある人のアート作品を募集・公益財団法人ヤマト福祉財団：障がい者福祉助成金（6/15 贈呈式）

〇展示場所：ストックギャラリー（松山市道後湯之町 4-52　山澤商店）
〇募集対象：松山市在住の障がいのある人、又は、市内の福祉施設や支援学校に入所及び通所、通学している人
〇展示作品アーティスト：14 人
〇展示作品：26 作品
〇作品種類：絵画（レプリカあり）22 作品、立体 4 作品
〇期間：11/23-2023/2
〇展示ディレクション：a lot of OPTiONS (㈱MIDORIYA)
〇動画：作品やｱｰﾃｨｽﾄの紹介動(シアターねこちゃんねる)233 人視聴
〇マスコミ取材：11/23(祝日）10:30-11:30
愛媛経済レポート(2022/12/22 日掲載)
愛媛新聞(2023/1/5 掲載)
〇協力：道後温泉誇れるまちづくり推進協議会

■■その他■■

１）会務の運営

（１）第 15 回総会
日時　2022/5/25(水）19:00～
会場　風のねこ
参加者　10 人+委任状 8 人　※会員数 25 人
（２）理事会
日時　毎月 1 回　開催　18:00～21:00
会場　シアターねこ　風のねこ他
（３）会員懇親会

日時　2022/5/25(水）20:00～
会場　風のねこ
参加者　10 人

（４）大掃除
日時　2023/2/12(日）　9:00～13:00
会場　シアターねこ　他
参加者　11 人

２）助成金等

（１）文化庁　令和４年度　ARTS for the future！2 事業
（２）芸術文化振興基金「現代舞台芸術創造普及活動　演劇分野」
（３）文化庁委託事業「令和４年度障害者等による文化芸術活動推進事業」
（４）公益財団法人ヤマト福祉財団：障がい者福祉助成金

３）その他の活動

（１）清水まちづくり協議会　文化委員会所属	鈴木理事
（２）松山市市民活動推進委員会：松山市市民参画まちづくり課	郡司島理事
（３）まつやまサポートセンター運営協議会	鈴木理事
（４）松山市文化創造支援協議会：松山市文化ことば課	鈴木理事
（５）松山市立子規記念博物館協議会	鈴木理事
（６）公益財団法人伊予銀行社会福祉基金評議員	森本代表理事
（７）シトラスリボンプロジェクト「ちょびっと 19+」共同代表	甲斐理事
（８）公益財団法人愛媛県文化振興財団理事	森本代表理事